

第5回 新城地域協議会 会議録（要約）

日 時	平成27年8月20日（木） 午後7時～午後9時						
場 所	新城市勤労青少年ホーム 2階 軽運動場						
出席者	委員23人（欠席者1人） 事務局 4名						
傍聴人数	0名						
次第	<p>※開会前にこども未来課川窪副課長より、放課後児童クラブについて報告。</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度地域自治区予算執行予算残額について ・平成28年度地域自治区予算事業計画（案）について 						
<p>1. 開会 本日の会議成立の報告及び会議録署名委員の指名。</p> <p>2. 議事 平成27年度地域自治区予算執行予算残額について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から平成27年度地域自治区予算事業の執行状況を報告した。 <p>平成28年度の地域自治区予算事業計画（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回、候補に挙げられた事業の事業概要、予算規模等について説明した。 <p>昨年度に建議した7,325千円の事業計画が計画のとおり執行されていく中で、その結果として約628千円程度の執行残額がある状況となっていることについて、これをさらに活用した事業計画の検討を行い、建議していくことが採決により決定された。</p> <p>平成27年度の執行予算残額の活用について3つの案を提案した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①前年度に建議した事業毎の予算範囲内で追加執行 ②残予算を合計し、前年度に建議に至らなかった事業を執行 ③残予算を合計し、翌年度の実施希望事業等を前倒しして執行 <p>※それぞれのメリット、デメリットを説明した。協議会での協議をお願いし、③の案に決定した。さらに、緊急性の高い消防備品の購入に決まった。</p> <p>○平成27年度地域自治区予算執行予算残額について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・保育所管理事業</td> <td style="text-align: right;">170千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・自主防災組織防災活動援助事業</td> <td style="text-align: right;">458千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">628千円</td> </tr> </table>		・保育所管理事業	170千円	・自主防災組織防災活動援助事業	458千円	計	628千円
・保育所管理事業	170千円						
・自主防災組織防災活動援助事業	458千円						
計	628千円						

＜主な意見等＞	
会長	見込み残額 628 千円を使うか残すかを協議していきたいと思えます。使うにしても使わないにしても、予算消化という意味ではなく、事業の必要性から考える必要があります。まずは、使うか残すかを協議します。事務局の意見はどうですか。
事務局	先ほど会長が述べたように予算消化という考えではなく、事業の必要性を考え、地域の課題を考えると残予算を使うことは、良い事だと思います。
委員 会長	次年度予算の緊急性なものに使えば良いと思えます。 残額を活用するということにしていくこととします。
○平成 28 年度の地域自治区予算事業計画（案）について	
<ul style="list-style-type: none"> ・新城自治区大茶話会開催事業 300 千円 ・地域人材育成事業 800 千円 ・高齢者社会対策事業 350 千円 ・A E D 設置推進事業 920 千円 ・地域安全灯設置費補助事業 238 千円 ・消防団備品等整備事業 660 千円 ・自主防災組織防災活動援助事業 986 千円 ・田町の清水改良工事事業 100 千円 ・避難所防災倉庫整備事業 411 千円 ・交通安全施設整備事業 1,620 千円 ・交通安全対策事業 176 千円 ・都市公園等管理事業 240 千円 ・小学校教材等整備事業 238 千円 ・中学校教材等整備事業 285 千円 	
計 7,324 千円	
＜主な意見等＞	
事務局	先ほど残予算を使うということに決まりましたので、事業計画を作成するに当たり、第 2 回の分科会が終了後、しばらくたった後にこども未来課より藪蚊対策の予算が未来課で執行できるということが決まり、時間もありませんでしたので、分科会委員長と協議会長、自治振興事務所長と事務局にて緊急に集まり予算調整をさせていただきました。
委員長	事務局からも説明がありました、こども園の網戸が所管課に予算がついたことより、分科会を招集するには時間がなく、事務局と会長とで予算調整をさせていただきました。 自治区予算の趣旨に合致するか、緊急性があるか、所管課の予算でできないか等を中心に精査をさせていただいております。

会長	今までの意見で質問等があればお願いします。なければ、この案で進めるということよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	ありがとうございました。

【終了】